

## 【添付資料】出演者プロフィール

### 飯田洋輔



福井県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科在学中に2004年に劇団四季へ入団し、20年にわたり在籍。初舞台以降、数々のミュージカル作品で主要キャストを務め、重厚感ある声と豊かな表現力で圧倒的な存在感を放った。2023年末の退団後に『レ・ミゼラブル』主演・ジャン・バルジャン役を務め、『キャッツ』『オペラ座の怪人』『レ・ミゼラブル』の“世界三大ミュージカル”と称される作品すべてで主要役を演じた、世界でも数人と言われる俳優の一人として名を連ねた。

現在は舞台を中心とした俳優活動の傍ら、音楽アーティストとしての活動の幅も広げ、2025年には初シングル「Departure Bell」をリリース。今般のオーケストラとのコンサートや、メディアへの出演など、幅広い分野で活動の幅を広げている。

福井県「ふくいブランド大使」および「越前ふるさと大使」としても活躍中。

公式サイト：<https://yosukeiida.com/>

### 新妻聖子



2003年、ミュージカル「レ・ミゼラブル」エポニーヌ役で初舞台。続くミュージカル「ミス・サイゴン」ではヒロインのキム役を射止め、豊かな声量と表現力で来日した海外スタッフから絶賛された。第31回菊田一夫演劇賞、第61回文化庁芸術祭演劇部門新人賞、第7回岩谷時子賞奨励賞を受賞。2010年・2011年にはミュージカル誌最優秀女優賞を獲得。近年ではTBS「音楽の日」、NHK「うたコン」などの歌番組でも存在感を発揮し、ミュージカル界を代表する歌姫として幅広い活躍を続けている。主なミュージカル主演作に「GOLD」、「ボディガード」、「ジョン&ジェン」などがある。

公式サイト：<https://www.seikoniizuma.com>

### 高井優希（指揮）



東京藝術大学指揮科およびライプツィヒ・メンデルスゾーン音楽演劇大学指揮科卒業。ウルリッヒ・ヴィントフル、田中良和に師事。2015年ルーマニア黒海（ブラック・シー）指揮コンクール優勝。札幌交響楽団、仙台フィル、山形交響楽団、東京フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、セントラル愛知、中部フィル、大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、琉球交響楽団、コンスタンツァ国立歌劇場管弦楽団、ローマ・イタリア管弦楽団を指揮。東京二期会、藤原歌劇団、ニッセイオペラ、東京室内歌劇場、藤沢市民オペラを指揮。2019年度山田貞夫音楽賞特選。2020年度セントラル愛知交響楽団アソシエイト・コンダクター。武蔵野音楽大学非常勤講師。東京藝術大学附属音楽高等学校非常勤講師。

## 東京フィルハーモニー交響楽団



1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組『NHK紅白歌合戦』

『クラシックTV』のほか2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

公式サイト：<https://www.tpo.or.jp/>

## 大阪交響楽団



1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・飯島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社樋口武男氏（現 名誉顧問）が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社芳井敬一氏（現 代表取締役会長／CEO）に理事長をバトンタッチした。

公式サイト：<https://sym.jp>

©飯島隆

## 山下康介（編曲監修）



作曲家・編曲家。東京音楽大学作曲専攻「映画・放送音楽コース」（現ミュージック・メディアコース）卒業。映画「花筐／HANAGATAMI」「この空の花」などで知られる大林宣彦監督作品に多く携わったほか、NHK連続テレビ小説「瞳」やドラマ「花より男子」、アニメ「ちはやふる」「ドラゴンボール DAIMA」、「仮面ライダーセイバー」、スーパー戦隊シリーズ「暴太郎戦隊ドンブラザーズ」、歴史シミュレーションゲーム「信長の野望」シリーズなどの音楽がある。また編曲家として「題名のない音楽会」などの放送用編曲をはじめ、billboard classics などオーケストラのためのコンサート用編曲を多数手がけている。現在、洗足学園音楽大学教授、東京音楽大学特任教授。一般社団法人日本作編曲家協会（JCAA）理事。静岡いわた PR 大使。

©Tatsuya Ito

公式サイト：<https://www.kosuke-yamashita.com/>